

講座

★マークはたちかわ☆きらきらカード対象の「市民企画講座」です。
♥マークは郷土の理解を深める講座などを行う「立川市民科」です。

極地研サイエンスカフェ～南極の海に降る雪「マリンズノーとプランクトンの話」★



国立極地研究所との協働講座。南極海の生態系を支える多様なプランクトンの活動などを学びます。時3月5日(土)午後2時～3時30分 場高松学習館 国立極地研究所生物圏研究グループ特任研究員・佐野雅美さん 定30人(申込順) 申1月25日(火)から高松学習館 ☎(527)0014へ

園芸療法で心の居場所づくり～植物を育ててストレス社会の心身を癒そう!★

春に向けて園芸の基本や、季節の草花の選び方、育て方について学びます。時3月9日・16日の水曜日、午前10時～正午(全2回) 場柴崎学習館 園芸療法士・水口聡子さんほか 定10人(申込順) 保若干名(1歳～学齢前) 申1月25日(火)から柴崎学習館 ☎(524)2773へ

立川を歩く～曙・高松周辺ふりかえり♥

令和3年10月に行った講座で撮影した動画を見ながら解説を聞きます。今回初めての方も参加できます。時2月25日(金)午前9時30分～11時30分 場高松学習館 シルバー大学専任講師・森信保さんほか 定40人(申込順) 申1月25日(火)から高松学習館 ☎(527)0014へ

図書館員が教える!本のフィルムカバーかけ講座

貼り方のコツを教わりながらカバーかけをします。対中学生以上の方。時2月26日(土)午後2時～3時30分 場西砂学習館 定5人(申込順) 特カバーをかける本1冊 申1月25日(火)から西砂図書館 ☎(531)0432へ

認知症サポーター養成講座

認知症の方やその家族を支える応援者を養成します。対市内在住・在勤・在学の方。時・場・定・申下表のとおり

日時	場所	定員(申込順)	申込先
1月31日(月) 午後1時30分～3時	はねさん 羽錦の家 (羽衣町2-39-11)	10人	南部東はごろも地域包括支援センター ☎(523)5612
2月16日(水) 午後2時～3時30分	柴崎学習館	15人	南部西ふじみ地域包括支援センター ☎(540)0311
2月19日(土) 午前9時～10時30分	至誠キートンホーム (幸町4-14-1)	10人	北部中さいわい地域包括支援センター ☎(538)2339

アンガーマネジメントを学ぼう(初級編)

怒りと上手に向き合う方法を学びます。時3月1日・15日の火曜日、午後2時～4時(全2回) 場高松学習館 アンガーマネジメントファシリテーター・仁平幸子さん 定20人(申込順) 申1月25日(火)から高松学習館 ☎(527)0014へ

プランクがあっても大丈夫! 私らしい就職に向けて～育児ママのための働き方

不安要因を整理し、育児・家事をしながら就職への一歩を踏み出せるコツを学びます。3歳以下の子どもの同伴可。対育児をしながら就職を考えている女性。時3月8日(火)午前10時～正午 場女性総合センター 定20人(申込順) 申1月25日(火)から、東京しごとセンター多摩女性しごと応援テラス多摩ランチ ☎(529)9003へ 市男女平等参画課 ☎(528)6801

障害者の社会参加にむけたステップ

障害のある子どもの将来をイメージするための講演です。くわしくは市ホームページをご覧ください。時3月1日(火)午前10時～11時45分 場たましんRISURUホール小ホール 社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会・西村周治さん 定100人(申込順) 申電話、または小・中学校等で配布する参加申込書(市ホームページからダウンロード可)をファクスで教育支援課就学相談係 ☎(527)6171 ☎(528)6875へ

ことば遊びと音楽遊び

言葉から歌を作り、お話と音楽を楽しみます。対3歳以上の方(小学2年生以下は保護者同伴)。時2月26日(土)午後1時～3時 場砂川学習館 国立音楽大学教授・井上恵理さんと学生の皆さん 定20人(申込順) 保若干名(1歳～学齢前) 申1月25日(火)から砂川学習館 ☎(535)5959へ

東京女子体育大学公開講座

いずれも 場東京女子体育大学(国立市) 費200円(傷害保険料) 申講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、性別、電話番号を書いて、はがき、ファクス、Eメールで東京女子体育大学地域交流センター(〒186-8668住所記入不要) ☎(572)4324 ☎(572)4317 echiiki@twcpe.ac.jpへ 市生涯学習推進センター ☎(528)6872 ●中学・高校生講座「柔道」 対中学・高校生女子。時2月26日(土)午後1時～

3時30分 同大学准教授・佐藤愛子さん 定50人*

●幼児講座「幼児のボール遊び」 対4歳～学齢前の子どもの時3月5日(土)午後2時～3時30分 同大学サッカー一部監督・長澤忍さん 定20人* ※開催1か月前に定員を超えた場合は抽選、超えない場合は1週間前まで申込順

将来にそなえる成年後見制度～任意後見と死後事務委任契約

身寄りがない方の施設入所など、身近な事例をもとに成年後見制度等について学びます。オンライン会議ツール「Zoom」を使用しての参加も可。対市民の方。時2月25日(金)午後2時～4時 場総合福祉センター 司法書士・鈴木敏起さん 定20人 会場参加=60人 対オンライン参加=90人(いずれも申込順) 申1月25日(火)～2月14日(月)に電話、または氏名、連絡先を書いてファクス、Eメールで地域あんしんセンターたちかわ ☎(529)8319 ☎(526)6081 e anshin8319@gmail.comへ。「立川市社会福祉協議会」のホームページからも申し込みます

市民講演会「在宅ホスピス・緩和ケアは日本を救う」

オンライン会議ツール「Zoom」でも参加できます。時2月19日(土)午後1時～3時 場たましんRISURUホール小ホール 千葉県立保健医療大学准教授・安部能成さん、立川在宅ケアクリニック院長・荏苒輝昭さん 定会場参加100人(申込順) 申「第24回日本在宅ホスピス協会全国大会」のホームページから申し込んでください。 場講演会事務局(立川在宅ケアクリニック内) ☎(537)7066、市高齢福祉課・内線1471



つくろうあなたのネクストキャリア! ～創業入門講座

自分らしい生き方の一つとして、起業について考えます。時 対仕事づくりに活かされるあなたの中の「資源」=2月19日(土)午後2時～4時 対「ニーズ」をつかんだあなたならではの事業=2月26日(土)午後2時～4時 場中央図書館 NPO法人マイスタイル代表理事・竹内千寿恵さん 定各20人(申込順) 申中央図書館 ☎(528)6800へ

募集

推奨認定品(土産品)



市内で販売されている商品の中から、立川の土産品としてふさわしいものを認定します。認定されると、立川市魅力発信拠点施設「コトリンク」1階での販売や、くるりんを使った商品開発などの特典もあります。対象=市内の事業者 ▶募集期間=2月25日(金)まで ▶応募商品=1事業所3商品まで 場立川観光協会 ☎(527)2700

ごみ処理優良事業所

市は、ごみの減量やリサイクル活動に積極的に取り組む事業所を優良事業所として認定しています。認定には、各部門(適正処理、ごみの減量、リサイクル、啓発活動等)の基準を満たすことが必要です。認定された事業所には、認定証とステッカーを交付し、市ホームページ等でその取り組み等を紹介します。実施要綱等くわしくは市ホームページをご覧ください。 場ごみ対策課・内線6757

立川シティハーフマラソン

フォトコンテスト

場スポーツ振興課 ☎(529)8515

市内のお気に入りのコースや風景、立川シティハーフマラソンの思い出などの写真に、意気込みやエピソードなどのコメントを添えて、ハッシュタグ「#立川シティハーフマラソンフォト」をつけて、ランナー用SNSの「RUNTRIP」またはInstagramに投稿してください。

- 対象 立川シティハーフマラソンまたは立川シティハーフマラソンONLINEにエントリーした方
- 募集期間 2月19日(土)～3月20日(日)
- 賞品 対ベストフォト賞=SORANO HOTEL宿泊券(1組) 対グッドフォト賞=市内レストランお食事券1万円分(5人) 対ベストストーリー賞=市内ホテルディナー券(6組) 対コトブキヤ賞=アマゾンギフト券5万円分(1人) 対RUNTRIP賞=トートバッグ(10人)

立川シティハーフマラソンONLINEの参加者募集中

2月27日(日)開催の「立川シティハーフマラソンONLINE」の応募締切を2月15日(火)まで延長しました。コースは自由で、スマートフォンなどのGPSアプリを使い、距離や時間を計測します。完走者には、デジタルクーポンがもらえるほか、抽選で賞品が当たります。

時2月27日(日)午前4時～午後6時 費1,000円(参加費) 申2月15日(火)までに「立川シティハーフマラソン」のホームページから申し込んでください。